焼津市 認知症地域支援推進員 通信

おむすび通心

第6号
2022年 秋

皆さん、こんにちは！

私たちは焼津市の認知症地域支援推進員です。

さて、九月は『世界アルツハイマー月間』でした。認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせる社会づくりを目指して、日本全国で数多くの取り組みが行われました。

焼津市でも『認知症になっても安心して暮らせる街♡焼津市』をスローガンに、さまざまなイベントが開催されました。今回のおむすび通心では、その一部をご紹介します！

また、裏面では『静岡県若年性認知症相談窓口』相談員さんへのインタビュー記事を掲載していますのでそちらもお楽しみに☺

9月は『世界アルツハイマー月間』！
焼津市での取り組みをご紹介します

【市民講演会を開催しました！】

九月十一日(日)焼津市役所にて『認知症市民講演会』を開催しました。

第一部は、『お口の健康と認知症予防について』と題し、川野歯科(市内道原)の川野大歯科医師による講演を行いました。口や歯と認知機能が予想以上に近い関係にあることが分かり、多くの参加者がお口の健康、歯の健康を保つことの大切さを感じていました。

第二部の『認知症とともに生きる本人からのお話』(DVD上映)、その後のミニ相談会ともの忘れチェックを含めとてもためになる有意義な講演となりました。大勢の市民の方にご参加いただき、本当にありがとうございました！

【焼津市キャラバン・メイトによる世界アルツハイマー月間の取り組み】

焼津市キャラバン・メイトは、ポスター・ステッカーによる周知活動と合わせ、九月二十五日(日)には焼津駅前でオレンジ色の物を身に着けての街頭活動、ターントクルこども館での読み聞かせを通じて認知症啓発の活動を行いました。

一人でも多くの市民の皆様に認知症の理解が広がりますように…☺

焼津市で活躍中のYouTuber『ももちゃんず』が9/25の活動に密着してくれました！
是非ご覧ください。
↓↓

チャンネル登録もよろしくお願いします!!

『静岡県若年性認知症相談窓口』をご利用ください!!

【若年性認知症とは？】

『若年性認知症』という言葉をご存じですか？六十五歳未満で発症する認知症のことを言います。

高齢者が認知症を発症した場合とは異なる経済上・日常生活上の問題が生じると言われており、少しでも疑問や不安があれば早めに専門家に相談することが重要と言えます。

でも、若年性認知症の相談ってどのようにしたら良いのでしょうか？そんな皆様の疑問に対して、今回『静岡県若年性認知症相談窓口』にお伺いし、若年性認知症支援コーディネーターの吉村礼子さんにインタビューを行いました。

吉村　礼子相談員にお話を伺いました！

Q. 相談内容の傾向は？

A. 若年性認知症の特徴として、社会や家庭で重要な役割を担っている働き盛りでの発症となるため、『仕事を辞めなきゃいけない？』『住宅ローンがあるが、生活を続けていけるのか？』といった就労・経済的問題の相談が多いです。

実際、発症後に退職を余儀なくされる方が多いというデータもあり、『若年性認知症の人が仕事を続けていくこと』は大きな課題と言えます。

令和三年度からはリーフレットの作成や企業団体への啓発などを通じて、若年性認知症の方の就労継続のための体制強化を行っています。

他にも『利用できるサービスや制度の相談』『心身の相談』『対応方法』『医療関係の相談』などの相談をいただくことが多いです。

Q. 相談対応で心がけていることは？

A. まずは、相談者のお話をじっくり伺い、相談内容の整理を丁寧に行うことを心がけています。

また、相談者が本人以外の場合、その相談者の思いではなく、ご本人の思いを大切にしています。例えば、家族から『仕事に就かせたい』『デイに行かせたい』『手帳の申請をさせたい』という相談があったとき、それが本人の思いに沿っているのかを常に確認しながら対応しています。

もう一つは、常にアンテナを高くして若年性認知症の方にとって役に立つ情報の収集に努めることを心がけています。

Q. 最後に焼津市民へメッセージを…

A. 私たちの相談窓口は県下全域を七名のコーディネーターが対応しています。認知症の『疑い』でも相談は可能です。電話だけでなく、訪問や来所相談も受け付けていますので、ぜひお気軽にご相談ください！

【静岡県若年性認知症相談窓口】
TEL：054-252-9881
FAX：054-252-0016
E-mail：jakunensoudan@outlook.jp
相談日時：週３日（月・水・金）９時～16 時
※祝日及び年末年始は除く
（受託者）一般社団法人静岡県社会福祉士会
静岡市葵区駿府町 1-70
静岡県総合社会福祉会館シズウエル４階

【発行元】焼津市各地域包括支援センター
（北部・中部・南部・大井川）認知症地域支援推進員
第６号編集／大井川